

■ワークショップについて

第5次広陵町総合計画中期基本計画の策定に当たって、住民や本町に所在する学校に通う生徒・学生から広陵町を魅力あるまち、住んでもらえるようなまちにするにはどうしたらよいかという意見を得るため、ワークショップを開催しました。

■住民ワークショップ

開催日時	第1回：令和7（2025）年11月29日（土）10:00～12:00 第2回：令和7（2025）年12月20日（土）10:00～12:00
開催場所	広陵町役場 3階 大会議室
参加者数	第1回：16名／第2回：21名
内 容	第1回 ベテラン住民、若者世代、学生の3チームに分かれてグループワークを実施（テーマ） ・理想の広陵町像はどのようなものか、理想の広陵町像に向けた課題が基本目標のどこに位置付けられるのか ・課題解決のために必要なこと、具体的に取り組むべきこと。 第2回 第1回の振り返りや計画反映内容などを事務局から説明した後、くじによるチームの組み替えを行って7名ずつ3チームでグループワークを実施（テーマ） ・第1回で出たアイデアを実現していくために必要なこと、方法、担い手など
意 見 ・ アイデア	第1回 ・ベテラン住民チーム 近鉄大和高田駅・五位堂駅への通学通勤アクセス向上など 箸尾駅近辺への商業施設誘致や雇用を生む企業誘致など ・若者世代チーム 自然体験学習などのイベントの増加や自然保護区域の設定など ・学生チーム 住民の需要に応えたイベントの開催、靴下やかぐやちゃんのアピールなど 第2回 (取りまとめ中)



■大学生ワークショップ

開催日時	令和 7 （2025） 年 11 月 7 日 （金） 16:20～18:30
開催場所	畿央大学 第 3 会議室
参加者数	7 名
内 容	A 班（3 名）、B 班（4 名）に分かれて、グループワークを実施 （テーマ） ①「魅力的なまち（理想のまち）」とは ②「魅力的なまち（理想のまち）」の実現のために
意 見 ・ アイデア	①道路が広く、安心して移動できるまち、誰もがいきいきと生活できるまち など ②街灯を増やす、自転車専用レーンの整備、医療機関の誘致など



■高校生ワークショップ

開催日時	令和 7 （2025） 年 11 月 26 日 （水） 17:00～18:00
開催場所	大和広陵高校 教室
参加者数	5 名
内 容	1 班でグループワークを実施 ①「魅力的なまち（理想のまち）」とは ②「魅力的なまち（理想のまち）」の実現のために
意 見 ・ アイデア	①道路がきれいで明るく交通の便が良いまち、治安が良いまちなど ②電車の本数を増やす、道路を広げるなど



■中学生ワークショップ

開催日時	令和7（2025）年12月19日（金）15:45～17:00
開催場所	広陵中央公民館 2階 大会議室
参加者数	広陵中学校6名、真美ヶ丘中学校7名
内 容	中学校ごとの班でグループワークを実施 （テーマ） ①「広陵町」の自慢できるところは？ ②「自分たちが高校生・大学生・社会人になったときに誇れるまち、自慢したくなるまちにするためには？」
意 見 ・ アイデア	①公園が多く、自然環境が豊かであること、靴下や金魚すくいのポイなどの特産品など ②①を維持しつつ、有名なものを増やし、SNS等を活用して町外に向けて発信するなど

